

# 学院ニュース

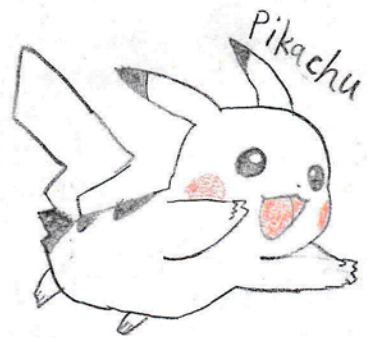
**授業時間は3月から変更となります。**

**3月2日より授業時間が夏期時間**

小学生 国語 16時30分～17時20分 英語 17時30分～18時20分  
算数 17時30分～18時20分  
中学生は 火から金曜日は18時45分～21時30分、  
土曜日は18時20分～21時までとなります。

## 今月の行事

3月 2日(水) 各校舎 新年度授業開始  
7日(月) 県立高校選抜入試 合格者発表  
21日(月) **春分の日 休校**  
23日(水) **春期講習会準備 休校**  
24日(木) 全校舎春期講習会開始  
27日(日) **全校休校**  
31日(木) 小学生・中1生 学力テスト



## 4月の行事

1日～2日 中2・3生 講習会授業  
2日(土) 中2・3生学力テスト  
3日～6日 **早稲田学院 休校**  
6日 新学年対象教材準備と仕分け  
7日(木) 全校舎 授業開始  
中旬 中3生第一回三者面談

### 《ゴールデンウィーク休校のお知らせ》

今年度のゴールデンウィーク期間中の休校は

**4月29日(金)～5月5日(木)**と致します。

## ♪ さあ3月だ♪ 今月の目標は？

＜読書が国語力に繋がります＞

### 小学生 健康に気を付けましょう

勉強も大切ですが、うっかり体調を崩して足踏みしないようにしましょう。健康維持も学力の構成要素です。正しい学習習慣と規則正しい生活、それが新学期からの飛躍のカギです。それと国語の長文読解と、漢字の書き取り、語句の意味の家庭学習に時間を割いて、国語力を身に付けることから始めてください。

### 新中1 中学進学に向けて

さあ、もうすぐ中学生です。希望に胸を膨らませて進学の準備をしていることでしょう。国語力アップのためには漢字の読み書きが一番大切なことです。15字程度の漢字練習や漢字を使用した短文づくり等を毎日繰り返すと、漢字力と文章作成力がグングン身に付き国語力が上昇してきます。漢字の学習は努力の積み重ねが大切です。

### 新中2 テーマを持った学習を！

今度の春休みは自分なりの学習テーマを持って勉強しましょう。時間的にも余裕のある時期なので、例えば思い切ってレベルの高い学習をしてみても勉強の奥深さを経験しておくことも良いかも知れません。

### 新中3 理科・社会の総復習を

来年は受験です。理科、社会の総復習と、学校の3学期の駆け足授業で、学習が不十分になっている分野を集中的に勉強し直しておかないと、弱点として残ってしまいます。他の教科も同様に油断なく目を配っておいてください。

### 新高1 高校生に向けて

高校受験勉強期間に指示待ち生徒になってはいませんでしたか？もし思い当たるような点があるようでしたら、出来るだけ早く直すようにして下さい。4月からは念願の高校生ですが、自分のことは自分でやるとの自立心が必要になってきますし、その気持ちが育たないと、将来の自分の進路の設計が出来ません。自立心を育てることと、ただの勝手なわがままとは異なります。先輩等の意見を取り入れて、より良い高校生活を迎えるための準備をして下さい。

### 新高2 自分の進路は固まりましたか？

高校によっては2年次より文系、理系と別れます。自分の適性を良く考えて進路を決めたはずでも、間違っていたのではないかと思うときもありますよね。その時は再びじっくりと考え、友人、知人、親とも相談するのが肝心です。なにしろ最初の一生の進路選択になるからです。やり直すべきだと感じたら、素早く決断すべきです。自分が社会に出た時に、自分に合わない職業に就くことほど辛いものはありません。

### 新高3 いざ勝負！

夏休みまでの前半の計画をしっかりと立て、まずは受験予定大学の出題傾向を調べ、自分の弱点の補強計画を作成し、段階的に到達させておくことです。部活等との時間のやりくりで大変でしょうが、学校内での授業内容は、授業時間中に全て頭に入れ、素早くノート整理も終わらせておきましょう。家に帰ってからは短時間でいかに効率よく復習出来るかが現役合格への道なのです。

## ★2022年春期講習会について★

3月24日より今年度の春期講習会が始まります。前年度の弱点の復習学習を重点的に  
行い、新年度の先取り学習も予定いたします。

講習会は年間学習計画に組み込まれており、繰り返しの学習が学力向上には必須です  
ので、全員の出席をお願い致します。ただ、家族旅行や家庭の事情等でやむを得ず欠席する  
場合は、教材の購入準備等がありますので必ず欠席届を提出してください。

全学年講習期間中の通常授業はありません。高校生の講座案内と時間割等は別に  
お知らせ致します。

### 早稲田学院（全校舎 共通）

|          |                 |           |
|----------|-----------------|-----------|
| 小学生・新中1生 | 3/24(木)～3/31(木) | (3/27 休校) |
|          | 3/31(木)         | 学力テスト     |
| 新中2・3生   | 3/24(木)～4/2(土)  | (3/27 休校) |
|          | 4/2(土)          | 学力テスト     |

|       |       |             |
|-------|-------|-------------|
| 小学生   | 国、算   | 14:00-16:00 |
| 新中1生  | 英、数、国 | 13:00-16:00 |
| 新中2・3 | 5教科   | 16:30-19:30 |

### 高校生講座

(講座、時間帯は後日発表) 3月27日(日) 休校

1期 3/24, 25, 26, 28, 29

2期 3/30, 31, 4/1, 2, 3



# 【大学入学共通テスト 2022】

## 学習の過程を意識した出題…大手予備校の総評 1

2022年度（令和4年度）の大学入学共通テスト（以下、共通テスト）の第1日程が2022年1月15日と16日の2日間行われた。大手予備校からは、共通テストの問題を分析のうへ「総合コメント」が発表された。

出題傾向は昨年から大きな変化はなく、大学入試センターが示している「思考力、判断力、表現力」を問うという問題作成の基本的な考え方、各教科・科目の出題方針に概ね則った出題であったという。

どの教科も理解の質が問われる問題となっており、身に付けた基本的な知識や解法、公式の使い方などを十分に理解したうえで、限られた時間の中で、文章や図表、資料などの複数テキストの内容を正しく把握し、問われている設問の意図がどこに関係するのか情報を整理し、解を導く力、さまざまな場面で実践的に活用できるかを問う出題だったという。

扱われた資料や図表の増減は教科によって差はあるが、出題傾向としては大きな変化はなかったが「資料等を含む問題分量は昨年同様に多く、全教科ともに限られた時間の中ですべて解答するのは厳しかった」としている。

大学入試センターの作成方針にあるような、「どのように学ぶか」を踏まえた問題の設定として、授業において生徒が学習する場面、日常生活の中から課題を発見し解決方法を構想する場面、資料やデータを基に考察する場面など、学習の過程を意識した出題が昨年同様に多かった。

けろ けろ けろ っ。



次号に続く

進学予備校 早稲田学院（中学・高校受験部門）

清見台校 〒292-0045 木更津市清見台 1-23-21 TEL 0438-25-6363

請西校 〒292-0807 木更津市請西南 3-25-2 TEL 0438-37-5511

大学受験講座「サクセス」

〒292-0807 木更津市請西南 3-25-2 TEL 0438-37-5511